



高齢者への認知症スクリーニング実施件数

認知症患者への医療提供において、重要となるのが「早期発見・早期治療」です。

本指標は65歳以上の退院患者の認知症スクリーニング検査（長谷川式検査）の実施状況を示しています。

結果は約20%の患者に対し検査を行っています。

また、年間の実施総件数を見ると、入院・外来ともに微増しておりますが、外来での実施件数が少ない状況にあり、今後は外来での実施件数の増加が課題です。

